

豊川市子ども読書活動推進実施計画 平成30年度 進捗状況報告書

※「状況」欄>>「◎」目標を10%以上超、「○」目標を(ほぼ)達成、「△」目標を10%以上下回る、「-」実施時期未到来

基本目標1 家庭、地域、学校等における取組の推進	■施策1 家庭における取組の推進									主な実施内容 (豊川市中央図書館実施分)
	状況	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4		
1	学校の読書週間での「うち読」の周知	○	開始	実施	実施	評価				●5月図書主任会にて小中学校全36校にうち読の推進依頼を行った。(うち読についての独自に作成したお知らせを児童に配布した学校あり)
2	「うち読」講演会の開催による普及・啓発	○	検討	開始	実施	実施	評価			●10/27(土)秋の図書館まつりで絵本作家こんのひとみさんの講演会を実施。 ●2/21~3/19子どもの本の専門家のアドバイスを基に作成した「うち読」おすすめの本を紹介し、うち読の普及と啓発を図るための「家族でコミュニケーション！うち読展」を開催
3	「うち読」ノートの改良、配布方法の見直し	◎	検討	検討	開始	再検討	見直し	評価		●予算が確保できなかったため、これまでのA3サイズ用の紙に印刷したものを折りたたんで使用する形から、デザインも一新してノート型に作成した「うち読ノート」を手作りで作成し、児童コーナーの「うち読コーナー」にて配布。 ●「家族でコミュニケーション！うち読展」を開催し、うち読おすすめの本の紹介とともに、新しい「うち読」ノートを配布
4	4か月児健康診査の待ち時間を利用した「ブックスタート」事業の実施(継続)	○	継続	継続	継続	継続	継続	継続	継続	●36回実施。ブックスタートパックを1,548名に配付
5	乳幼児の保護者向け講座「絵本で子育て楽しんでみませんか」の開催(継続)	○	継続	継続	継続	継続	継続	継続	継続	●前期6月5日(火)・6月13日(水)・6月27日(水)の全3回(参加者3回22組44名) ●後期10月10日(水)・10月16日(火)・10月30日(火)の全3回(参加者3回50組100名)
	■施策2 地域(図書館を含む)における取組の推進									主な実施内容 (豊川市中央図書館実施分)
6	絵本にふれるきっかけとして、乳幼児健康診査の待合室などに絵本を設置	△	開始	拡充	拡充	評価	継続	継続	継続	●11/9(金)保健センター健診待合室に設置した「ふれあいえほんコーナー」に乳幼児向け絵本30冊を提供。「図書館だより」「じどうコーナーだより」を11月号から毎月待合室に設置し、図書館への来館を促すようにした。
7	2歳児歯科健康診査時の待ち時間に、ボランティアによる「絵本の読み聞かせ」などを実施	○	継続	継続	継続	継続	継続	継続	継続	●36回実施。参加人数1,412名
8	公民館や児童館で「読み聞かせ教室」を開催	○	継続	継続	継続	継続	継続	継続	継続	●53回実施。参加人数674人
9	ティーンズコーナーの充実	◎	継続	継続	継続	継続	継続	継続	継続	●1階と2階のティーンズコーナー用の図書を書店で選書し、続巻や新しいタイトルを購入したほか、その後もシリーズものの続きを調査し資料の充実を図った。また、新着本は一覧を掲示して紹介した。 ●平成30年度ヤングアダルトサービス連絡会担当者出席(テーマ:ビブリオバトル)(9月19日(水)愛知県図書館5階) ●電子図書館にライトノベルや語学の学習本のほか、ティーンズ向けの特集を組み利用しやすいように工夫した。
10	ティーンズ向け図書の人気作家を招いた講演会等の開催	-	検討	調整	開始	実施	実施	評価		※令和3年度より開始
11	小学生から高校生までの総合学習や調べ学習に必要な資料の収集と提供	◎	継続	継続	継続	継続	継続	継続	継続	●児童向け資料98冊、一般向け資料506冊受入
12	児童向け点字図書や音声図書の充実	○	継続	継続	継続	継続	継続	継続	継続	●児童向け点字図書15冊、音声図書19冊
13	外国語図書の収集と排架	○	継続	継続	継続	継続	継続	継続	継続	●136冊受入、8,206冊排架
14	子どもの読書活動に関する講演会の実施	○	検討	調整	開始	実施	実施	評価		●うち読講演会とあわせ、絵本作家こんのひとみさんによる講演会を開催
15	読み聞かせボランティア等養成講座の開催	△	継続	継続	継続	継続	継続	継続	継続	●「読み聞かせボランティア養成講座」を開催。2月15日(金)・2月22日(金)の全2回終了。参加者24名
16	子ども向け手作り絵本講座の開催	◎	継続	継続	継続	継続	継続	継続	継続	●4月7日(土)すみれ絵本の会ワークショップ「大きくなる絵本」開催。参加者44名 ●12月15日(土)「エンドレスえほんをつくろう!」を開催。参加者23名 ●3月 「すみれ絵本の会作品展」で12月に実施した手作り絵本講座で作った本を展示
17	先進自治体図書館の視察や子ども読書に関する研修への参加による児童図書担当職員の育成	◎	継続	継続	継続	継続	継続	継続	継続	●愛知県図書館協会の児童サービス研修[拡大研修] 『本県の特別支援教育について/特別支援学校の子どもたちとの読書活動』児童図書担当者参加(6月28日(木)愛知県図書館5階) ●田原市図書館の図書館活用研修『本が好き!本を使える!学校図書館の活用』図書係長、児童図書担当者参加(8月24日(金)田原市文化会館) ●あま市美和図書館の読書ボランティア講座『子どもと絵本と大人』(講師:メルヘンハウス三輪丈太郎氏)図書係長、児童図書担当者参加(2月6日(水)あま市美和文化会館) ●田原市渥美図書館視察、名古屋市熱田図書館視察、あま市美和図書館視察(児童コーナー書架・排架等参考)
18	「学校の日」の代休の休校日の月曜日に市の図書館を児童・生徒向けに解放	-	検討	検討	検討	調整	実施	実施	実施	
19	「ブックトーク」の実施	-	検討	検討	検討	調整	実施	実施	実施	●H30年度は図書館まつりにてボランティアによるブックトークを開催 6/10(日)春の図書館まつりでは「何もしないから生まれるものは」 10/28(日)秋の図書館まつりでは「トイレのうんちく」、「バーバラ・クーニーの世界」をテーマにそれぞれ開催
20	図書館ボランティアによる「おはなし会」の実施	◎	継続	継続	継続	継続	継続	継続	継続	
	■施策3 学校等(幼稚園・保育所を含む)における取組の推進									主な実施内容 (豊川市中央図書館実施分)
21	マイブックプロジェクトの実施	○	継続	継続	継続	継続	継続	継続	継続	●5月に図書主任会にて説明を行う。7月1日~9月30日の間、市内中学校10校にて実施後、生徒教職員へアンケートを行った。 ●市内中学校10校で合計1,651名の生徒が参加し、2,530冊(1,864,566円)のマイブックを購入
22	朝読の推進	○	継続	継続	継続	継続	継続	継続	継続	
23	保育園へ、子ども用の図書や紙芝居等を貸し出す「おやこ文庫」の実施	○	拡充	継続	継続	継続	継続	継続	継続	●35園が参加。35園×8回280回の貸出を実施 ※参加園は年により異なる。
24	学校図書館の利用を高めるための協議の場の設置	○	調整	実施	実施	実施	評価	継続	継続	
25	小中学校全校の「学校図書館図書標準」充足率100%以上を表現	-	調整	実施	実施	実施	評価	継続	継続	※現在のところ、文部科学省が平成29年度以降の「学校図書館図書標準 充足率」について、調査結果の公表を行っていないため評価不能
26	小・中・高の各学校の課外授業やカリキュラムの一つとして、市の図書館の見学会を実施	○	継続	継続	調整	調整	拡充	充実	充実	●10/3(水)代田中学校3名見学。図書館のはたらき・仕事の説明と館内見学を1時間行い、質疑応答を行った。

■施策4 「子ども読書の日」を中心とした普及啓発の推進		状況	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	主な実施内容（豊川市中央図書館実施分）
【基本目標2】 普及啓発活動の推進	27 図書館検定の実施	◎	改善	改善	評価	継続	継続	継続	継続	●12月1日(土)～12月28日(金)中央図書館及び4分館で実施 全館で964名参加し、H29年度より169名増となった。
	28 読書週間等の行事の充実を図るため「まんが、ライトノベル、アニメデー」を開催	○	検討	調整	開始	実施	実施	評価		●秋の図書館まつりで、アニメデーの一環として、ノンタンの着ぐるみを利用して来館者にPRしたほか、アニメ絵本「しずくちゃん」の世界観を再現し、「絵本の世界で撮影会」を開催 ●イベントに合わせ、「ノンタン」や「しずくちゃん」のシリーズ本を展示・貸出をして、イベントと本の貸出の相互のPRを図った。(秋の読書週間に開催)
	29 「図書館まつり」の開催	◎	開始	実施	実施	評価	継続	継続	継続	●6月10・11日「春の図書館まつり」開催。10月28・29日「秋の図書館まつり」開催 ●昨年度から開催している豊川高校の茶華道部による野点に加え、同校将棋部による将棋会を新たに実施し、高校生の図書館行事への参加を増やした。 ●新たにシールラリー(景品あり)を開催し、イベントへの参加者を増やすことができた。
■施策5 子どもの読書活動に関する情報の収集・提供		状況	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	主な実施内容（豊川市中央図書館実施分）
	30 市図書館のホームページに子ども読書活動の関連事業や実施計画の取組状況などを掲載する専用ページを設置	○	調整	開設	充実	充実	評価	継続	継続	
	31 学習情報システム「学びネットあいち」へ情報提供	—	調整	調整	調整	調整	開始	実施	実施	
	32 市生涯学習情報サイト「まなびネットとよかわ」に中央図書館や分館での関連ボランティアや団体の情報を掲載	—	検討	検討	調整	調整	開始	実施	実施	
	33 外国人の保護者への市の図書館のPR	○	検討	調整	開始	実施	実施	評価		●外国人の保護者向け図書館利用ガイドのポルトガル語版と英語版を作成。学校教育課の日本語指導助手に、該当する児童・生徒への配付を依頼するとともに市内小中学校長宛にも送付し、新入・転入など今後該当する児童・生徒の保護者へも配付してもらうようにした。
■施策6 優れた取組の奨励、優良な図書 の普及		状況	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	主な実施内容（豊川市中央図書館実施分）
	34 中央図書館エントランス等での児童図書等の特別企画展示の開催	◎	改善	継続	継続	継続	継続	継続	継続	●特別企画展示「子どもの日図書展」(4月19日(木)～6月19日(火))開催。教員や保育士、司書などのおすすめ本の展示・貸出とおすすめ本の紹介リーフレットを配布 ●特別企画展示「角野栄子さん国際アンデルセン受賞展」(4月19日(木)～6月19日(火))開催 ●児童コーナーで、「子どもの日・こいのぼり・お母さんの本展」はじめ14回実施
	35 長年活躍されている読み聞かせボランティアや子ども読書に関連した優れた活動団体の表彰等の奨励	◎	調整	周知	開始	実施	実施	評価		●読み聞かせボランティア「おはなしのとびら」が、市制施行75周年記念において一般表彰を受賞 ●読み聞かせボランティア「かみしばい会」が、愛知県ボランティア活動功労者表彰を受賞
	36 児童・生徒に優良な本に関する情報を提供するため、各年齢層別の「おすすめの本紹介リーフレット」等を作成、配布	○	調整	周知	開始	実施	実施	評価		●教員や保育士、司書、読み聞かせボランティア別のおすすめ本(年齢別)リーフレットを作成・配布 ●「家族でコミュニケーション！うち読展」に於いて、子どもの本の専門家による、各年齢層別のおすすめ本とその年齢層にあった本の選び方のアドバイスを掲示した。

■施策7 家庭、地域、学校等相互の連携・協力の推進		状況	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	主な実施内容（豊川市中央図書館実施分）
37	児童館・児童クラブ・公民館・市民館等への団体貸出・読み聞かせの実施	○	継続	継続	継続	継続	継続	継続	継続	
38	図書館等利用案内の作成・配布	○	検討	改善	見直し	改善	見直し	改善	見直し	●「図書館だより」の特別号(夏号)を市内小中学校の児童・生徒と保育園・幼稚園の園児に配布 ●春と秋の「図書館まつり」のチラシを市内小中学校の児童・生徒と保育園・幼稚園の園児に配布 ●毎月1回「じどうコーナーだより」を発行
39	中学校・高校職場体験学習の実施	◎	継続	継続	継続	継続	継続	継続	継続	
40	学校と市図書館双方の図書ボランティア及び読み聞かせボランティアの交流、連携	○	検討	調整	開始	実施	実施	評価		●10月に開催される秋の図書館まつり「ブックトーク」で読み聞かせボランティアと交流を図ってもらうため、市内小中学校36校の図書館ボランティアへ参加を促す案内をした。
41	市の図書館に各学校の児童・生徒を貸切バスで招く図書館体験会を開催	○	調整	調整	開始	実施	実施	評価		●12月6日(木)に三蔵子小学校4年生がプラネタリウム見学に来館した機会を利用し、プラネタリウム見学前の約1時間図書館体験会を実施。約120名の児童がひとり1冊ずつ本を選んで借りるという体験をしながら、検索や図書館の使い方などの図書館活用方法を学んだ。
42	特別支援学校等との連携	△	開始	実施	実施	評価				●豊川特別支援学校高等部の校外作業学習を7月12日(木)、9月13日(木)の2回実施。書架の整理やバックヤードでの作業などのほか、図書館まつりに使用する葉の作成などを行った。 ●豊川特別支援学校中学部3年生の体験学習を2月1日(金)に実施。本の検索体験や地下書庫の見学を行った。(5名) ●11月27日(火)に、中央図書館集会室で開催された愛知県学校図書館研究会の協議会(高校部会)に於いて、学校図書館と図書館の連携についての講演を実施(職員2名) ●市内の高等学校へ電子図書館利用登録の案内を通知。高校生の団体一括登録や、団体貸出の登録・利用など連携が広がった。
43	地域の文庫活動の活発化	◎	検討	調査	調査	調整	開始	実施	実施	●本の広場(御油町)の紹介を、おはなしのへやに掲示し、利用の促進を図った。 ●本の広場へ団体貸出を行い、地域文庫の本を増やすことで、より子ども達に様々な本を読んでもらえるようにした。
■施策8 図書館間等の連携・協力の推進		状況	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	主な実施内容（豊川市中央図書館実施分）
44	学校図書館のネットワーク化に向けて、関係課の協議の場を設ける	○	調整	開始	実施	実施	評価			●学校教育課の担当者と協議
45	市の図書館司書と司書教諭、巡回司書、との連携、情報交換	◎	継続	継続	継続	継続	継続	継続	継続	●6月8日(金)に中部小学校で行われた司書ミーティングに参加。情報交換のほか、学校図書館との連携や、団体貸出について協議した。 ●市の司書教諭や巡回司書、市内高等学校の司書との情報交換を継続して行っている。
46	学校図書館における図書委員育成のための取組を協議する場の設置	○	調整	実施	実施	実施	評価			●学校教育課の担当者と協議し、各校の図書委員の育成を図るためには、まずは図書担当の教員に向けて、図書館活動に関する講習を実施することを検討する方向となった。
47	学校司書、司書教諭、巡回司書の適正配置計画の策定のための協議の場の設置	○	開始	実施	実施	評価				●学校教育課の担当者と協議 ●平成30年度は、学校図書館巡回司書10名、6時間勤務
48	中央図書館から学校への団体貸出のセット内容を見直す協議の場の設置	◎	開始	実施	実施	評価				●5月の図書主任会において団体貸出について協議し、小学生だけでなく中学生用の団体貸出セットを作って欲しいという要望が出た。 ●6月に中部小学校で行われた司書ミーティングにおいて、団体貸出についても協議し、その際の意見を元に9月に郷土資料2種類の団体貸出セットを追加した。 ●H29年度から団体貸出セットと一緒に「団体貸出セットに関する要望・意見用紙」を入れるようにし、学校側から意見があった際は、随時見直しを行った。 ●次年度の配送セットの内容に関するアンケートを巡回司書や図書主任に実施し、セット内容の見直しを行った。
49	「読書週間」等について、中央図書館のイベント情報や各学校での取り組みなどを相互に紹介し合う啓発活動を実施	-	検討	調整	調整	開始	実施	実施	評価	●学校教育課の担当者と協議 ●教員の負担が増えるため、実施は難しいが、各校の取組などについて図書館側が取材し、掲示して紹介するなど可能な方法を検討することとなった。
■施策9 子ども読書活動推進体制の整備		状況	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	主な実施内容（豊川市中央図書館実施分）
50	子ども読書に関するアンケートの実施	-			-		実施			
51	実施計画の進捗管理	○	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	四半期毎に進捗状況を課内で報告

基本目標3
提供できる連携・読書協力体制の整備

状況	件数	H30年度計画内容	件数	実施率	達成率
◎	14	開始、実施、評価、			
○	26	継続、拡充、充実、	43	100.0%	93.0%
△	3	見直し又は改善			
-	8	検討、調整、調査又は周知	8		
合計	51		合計 51		

※取組No.10「ティーンズ向け図書の人気作家を招いた講演会等の開催」の開始をH30からR3へ先送りしたが、取組No.43「地域の文庫活動の活発化」を前倒ししたため、実施率は100%となった。